



気付き、考え、実行する茂木っ子

もぎたて通信



令和5年6月16日 第9号

文責：校長 北村 和則

6月生活目標

校舎の中では静かに過ごそう。はさみ歩きをしよう。

優しさと厳しさ

梅雨の季節を迎え紫陽花のつぼみが膨らみ、色づき始めました。草や木の生長にとってなくてはならないのが、雨の日であり、またよく晴れた日です。どちらもちょうどよいバランスで繰り返されると、幹や枝は大きくなり、葉は勢いよく生い茂ります。もし、雨ばかり降っていれば、植物は根が腐って育ちません。逆に、晴れの日ばかりでも、水分がなくなって枯れてしまいます。

このように、植物の生長には反対のもの同士が必要となります。子どもの心の成長にも、雨と晴れのようにまったく反対のものが重要だと考えます。

学校生活においては、それらは「褒める」ことや「叱る」こと、「優しさ」や「厳しさ」、「自主的」や「強制的」等が考えられます。

子どもたちは、「優しさ」だけでは甘えが出たり、わがままが出たりして、よい心は育ちません。また逆に、「厳しさ」だけでも気持ちがすさんだり、いじけたり、いらいらしたりして、よい心は育ちません。子どもたちは、一日の中で何回か注意されたり、褒められたりする機会があると思います。機を逃さずその時に、厳しく注意したり、優しく褒めてあげたりすることが一番必要となります。厳しく叱ったり、指摘したりした後でも、なぜ注意されたのか気付くようになれば、褒めてあげることも大切だと考えます。



子どもたちは、時々間違いを起こすこともあるかもしれませんが、その時に、厳しく注意されたり、優しく褒められたりすることによって、的確な判断ができる人に少しずつ成長していきます。このようなことを繰り返し経験することにより、社会の一員として、自覚を持った人間に成長していくのだと思います。

「さんづけをしよう」

先日子どもたちに向けて、次の内容を校長から昼に放送しました。

今日は、生活についての話をします。6月は、教育週間もあります。校長先生がいつも言っている、「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を創ろうの目標達成に向かいたいと思います。特に、「相手の立場に立って考え、いじめを許さない」。先生たちはみんなで「相手のことを考えた言葉遣い」について指導していきます。先生たちはみんなで、呼び捨てにしないで「さんづけ」で呼ぶことを徹底していきます。

みなさんは『呼び捨てを注意されたら必ず、立ち止まりなさい。注意を受けたら「わかりました。」と反省しなさい。』

茂木小学校に、温かい言葉遣いがあふれることを楽しみに、先生たちも頑張っていきます。

五月の生活目標の「さんづけをしよう」について、子どもたちに振り返らせたところ、「できた」は全体の44%でした。

なぜ、呼び捨てでなく「さんづけ」で呼ぶことを指導するのか。あだ名や下の名で呼び捨てにする方が、親しみがあっていいという方もおられるかもしれませんがね。しかし、呼び捨てやあだ名で呼ぶことが、本当に相手を大切に思い、親しみをもっていることでしょうか。



茂木小学校では、「思いやりがあり、仲良く助け合う礼儀正しい子ども」を育てたいと思います。そのために、相手を思いやる言動の指導の徹底を図ります。相手の立場に立って考え、いじめを許さない茂木小学校を学校・家庭・地域とともに創っていきたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

教育週間が始まります

長崎県では、平成16年からこの教育週間を開始し、すべての公立学校が教育活動を公開する教育週間の実施を通して、学校と保護者や地域・住民が連携し、「地域の子どもは地域ではぐくむ」という気運を高める活動を行ってきています。

本校では、本日から6月19日(月)～24日(土)までを教育週間として設定しています。“「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校創り”を目指して、学校・家庭・地域が協力して推進していきましょう。6月24日(土)の道徳授業参観、集団下校に限らず、この期間はいつでも子どもたちの様子を見に来てください。おじいちゃん、おばあちゃんの参観も可能です。ご都合がいい日にどうぞ！



「6年生がPCを使って小島小と交流した時の様子」

24日(土)集団下校

教育週間最終日は、9:35～全学年道徳授業参観、10:45～集団下校を予定しています。集団下校時には、体育館に集合し、子どもを守るネットワークの方々、交通指導員さん、補導員さんの紹介をします。保護者のみなさんも子どもたちと体育館に集まってお話し、地域で子どもたちを守ってくださっている方々の顔と名前をお知りおきいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○交通指導員さん(朝からSマート前に立哨してくださっています。)

寺下 輝男(てらした てるお)さん、橋田 政志(はしだ まさし)さん

○長崎市少年センター補導員

山川 義樹(やまかわ よしき)さん、藤本 健(ふじもと けん)さん